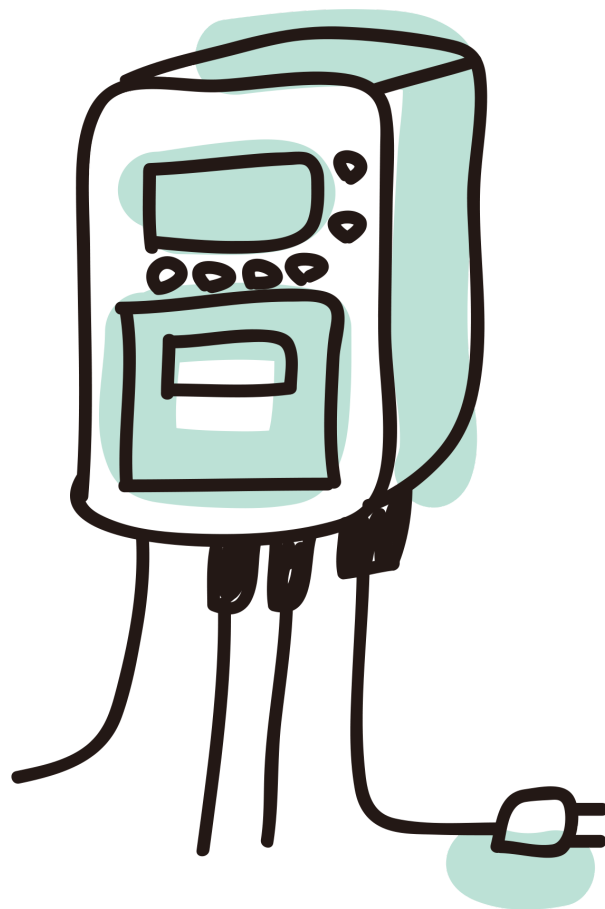


TB2C2 操作ボタン編

Version 1.00 2022.2.22

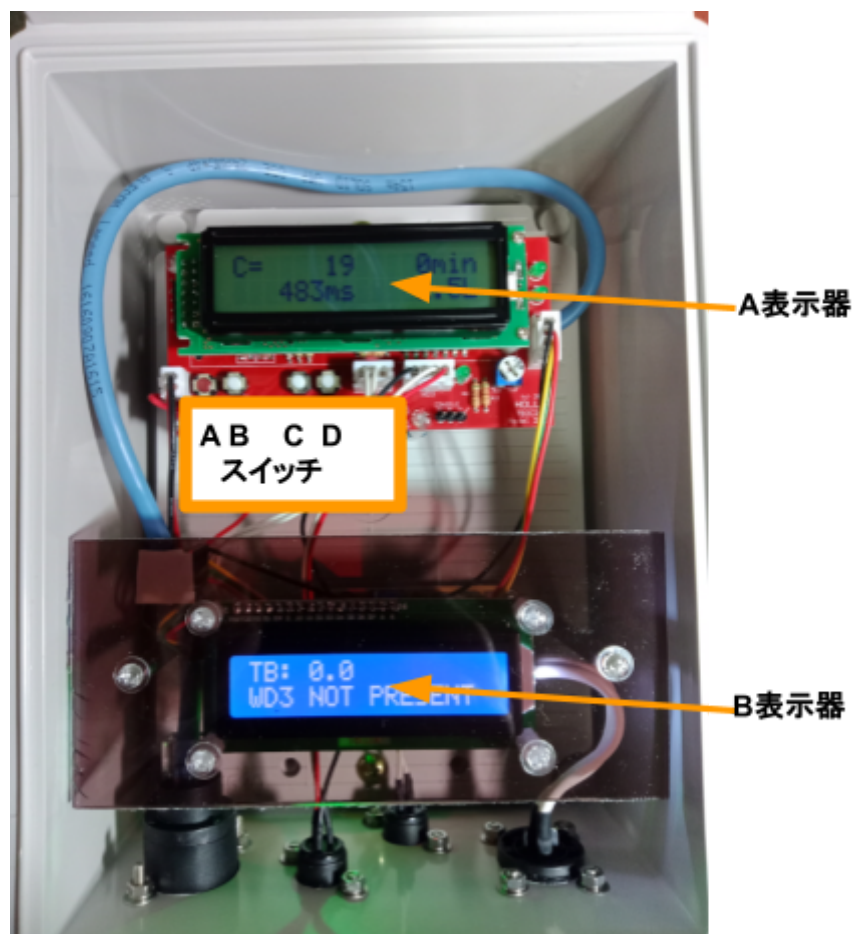
HOLLY&Co.,Ltd.



このたびは、TB2C2をお買い求め頂きありがとうございます。
計測機本体についている押ボタンスイッチ4個の使い方の説明をいたします。

1. 表示器

本体装置には2個の表示器と4個のプッシュスイッチがあります。



1. 1. A表示器

排液量を計測した結果のみを表示する。

レイアウト

C= 転倒マスが転倒した回数	転倒間隔を分で表す min
転倒間隔をミリ秒で表す ms	排液量を表す L

1. 2. B表示器

UECS送信データを表示する。

ECなどを計測するWD-3を接続した場合には、ECや水温を表示する。

また、IPアドレスやプログラムバージョン、操作ガイダンスを表示する。

2. プッシュスイッチ

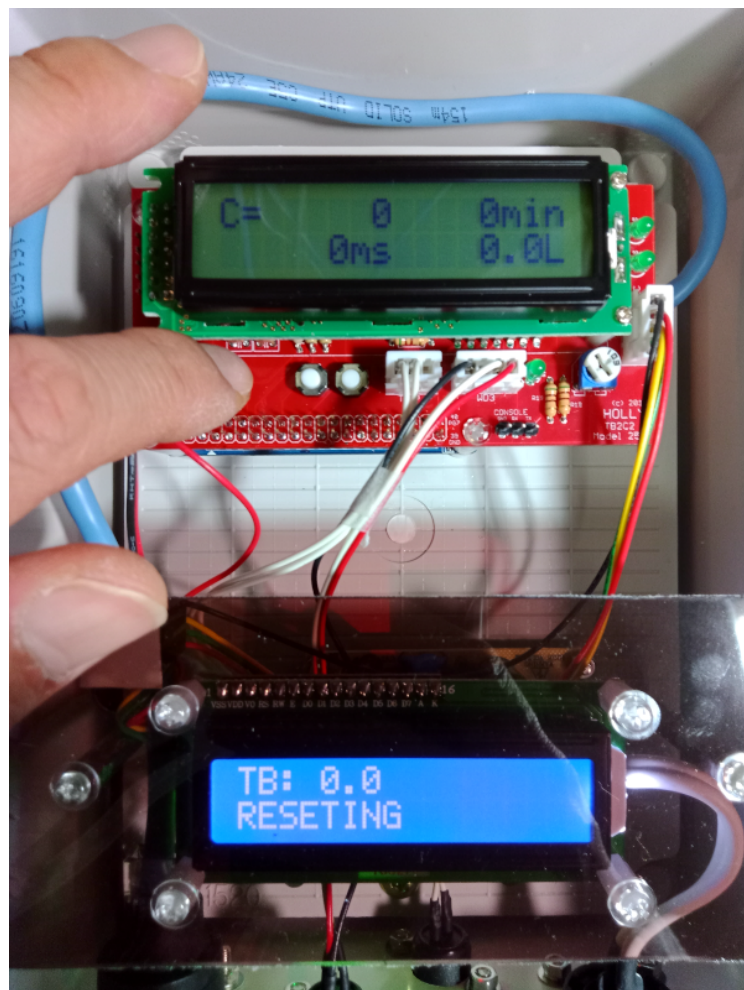
以下の機能を有しています。

A	赤	排液量計数CPUのリセットを行う (A表示器のCPU)
B	白	長押しでUECS送信プログラムリセットを行う (B表示器のCPU)
C	白	B表示器のCPUのプログラムバージョンとIPアドレスを表示する
D	白	B表示器のシステムのリブートを行う

2. 1. Bスイッチ

長押し、約5秒以上待つ。

UECS送信プログラムだけをリセットするので素早い復旧が期待できます。



2. 2. Cスイッチ

プログラムバージョンとIPアドレスを表示します。



ボタンを離すとしばらくした後、元の表示に戻ります。

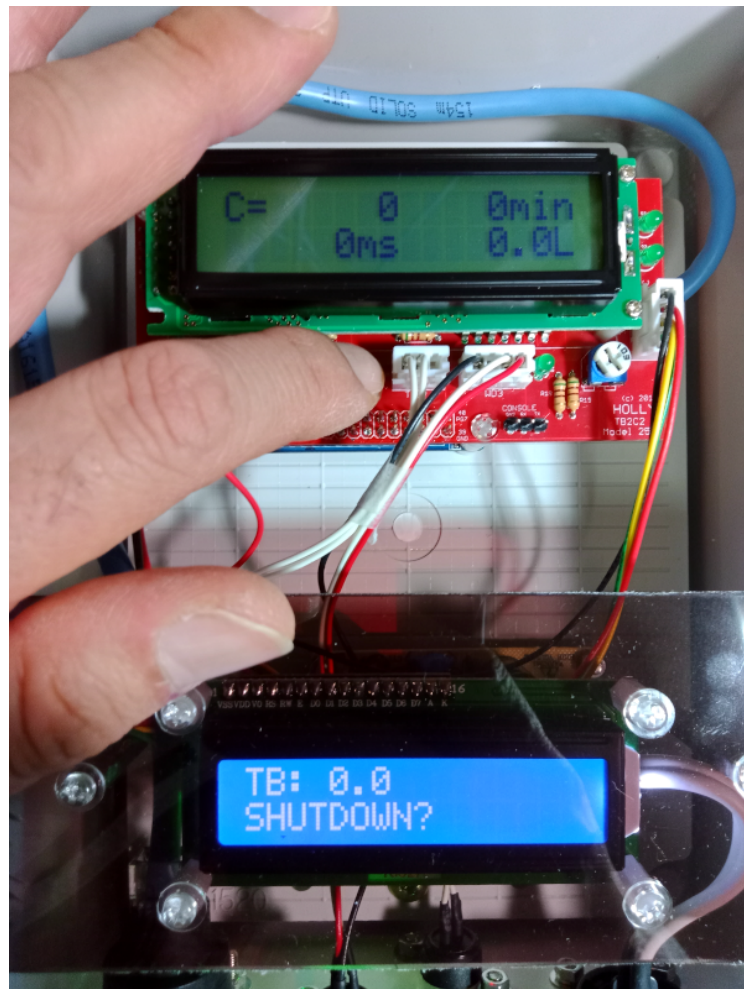
DHCPで取得出来ているIPアドレスを確認する場合などに使います。

2. 3. Dスイッチ

長押し、約5秒以上待つ。

UECS送信システムをSHUTDOWN(停止)します。

電源を切るときなどに余裕があればSHUTDOWNしてから電源ケーブルを抜く事をお勧めします。



ホーリー・アンド・カンパニー株式会社

〒810-0073

福岡市中央区舞鶴3-6-23-301

<https://www.holly-linux.com/products/tb2c2/>